

「新しい生活様式」に基づく学校生活の流れ 令和3年8月

緊急事態宣言中における夏季休業中の活動について

佐倉市立千代田小学校

	児童・生徒	教職員
登校	<ul style="list-style-type: none"> ○1列に並び、間隔をあけて歩きます。 ○基本的には、マスクを着用しますが、人との距離が十分とれば、マスクを外せます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身体的距離の確保等について指導します。 
学校に着いたら	<ul style="list-style-type: none"> ○昇降口等では、順番を守り、速やかに上履きに履き替えます。 ○密集にならないようにします。 ○荷物を整理してから、まず手を洗います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○登校指導の中で、身体的距離の確保やマスクの確認をします。 ○水飲み場前での密集を避けるように指導します。 ➡適切な間隔を開けるようにポイントを打ち、蛇口から直接水を飲むことがないようにします。 
部活動	<ul style="list-style-type: none"> ○開始前、休憩中、終了後など、手洗いをこまめに行います。 ○着替えや水分補給の時は、会話はしません。 ○休憩中や活動後において、マスクを外して会話をすることはしません。 ○夏季休業中は、原則、平日に2時間の練習とし、土日・祝日は行いません。また、大会への参加や練習試合は実施しません。 ○部室等は短時間で使用します。 ○児童生徒同士で用具等の貸し借りはしません。 	<ul style="list-style-type: none"> ○開始前に、健康チェックをします。 ○密集しないよう、活動の形態を工夫します。 ○休憩中や活動後の子ども達の様子を確認します。 ○部室等の利用状況を把握し、必要に応じて指導します。 ○活動前に暑さ指数(WBGT)を確認し、熱中症の対策を講じます。 
下校	<ul style="list-style-type: none"> ○1列に並び、間隔をあけて歩きます。 ○マスクを着用しますが、人との距離が十分とれば、マスクを外せます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身体的距離の確保について確認します。 ➡校門前、昇降口等で密集しないよう配慮します。 
全体を通して	<ul style="list-style-type: none"> ○マスクについては、暑さや息苦しいと感じた時に自身の判断で外せます。外した場合はしゃべらないように気をつけます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○マスク着用は、臨機応変に対応する。児童生徒がマスクを自身の判断で外す場合は、私語等についての声掛けをします。